

伊方原発運転差止訴訟

提訴10年 記念集会

全国の原発訴訟と今後の展望

— 未来は明るい —

日時 2021年12月5日(日) 13:30~15:30

会場 コムズ (松山市男女共同参画推進センター) 5F大会議室 (松山市三番町6-4-20)

記念講演 河合 弘之 弁護士 (脱原発弁護団全国連絡会共同代表)

2011年12月8日、四国電力に対して伊方原発の運転差し止めを求めて、松山地裁に裁判を起しました。その後、第5次まで提訴を重ねて原告総数は1424名です。仮処分申立による中断期間をはさんで、これまでに27回の口頭弁論を行いました。提訴10年の記念集会を12月5日、河合弘之弁護士を講師にお迎えして開催します。

河合弁護士は、バブル期に数々の大型経済事件に関与して成功を収めていますが、現在は全国で繰り広げられる脱原発訴訟の先頭に立って活躍しています。今年3月には水戸地裁の東海第2原発運転差止訴訟で、原告側の弁護団長として勝訴を勝ち取りました。広島伊方原発差止仮処分の弁護団長も務めています。

映画「日本と原発」(2014年)、「日本と原発 4年後」(2015年)、「日本と再生 光と風のギガワット作戦」(2017年)の監督・制作をされたことで、皆さまにもおなじみだと思えます。

裁判もそろそろ終盤に差し掛かったのではというこの時期に、最強の弁護士・河合弁護士からパワーをいただき、勝訴に導く秘策をお聞きすることができるかもしれません。皆さま、ぜひご参加ください。

河合弘之弁護士プロフィール

1944年旧満州生まれ。1968年東京大学法学部卒業。1970年弁護士登録。さくら共同法律事務所所長。原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟(原自連)幹事長。脱原発弁護団全国連絡会共同代表。福島原発告訴団弁護団代表。著書に『原発訴訟が社会を変える』(集英社新書 2015年)

2017年7月、松山地裁前



《同時開催》

福島あれから10年写真展
今も続く悲しみと怒り
撮影 渡部幸一さん
(福島在住カメラマン)

伊方原発をとめる会

〒791-8015 松山市中央2丁目23-1、201号
電話 089-948-9990 FAX 089-948-9991
e-mail: ikata-tomeru@nifty.com



第一次提訴入廷行進

